



世界に希望を生み出そう

HIGASHI OSAKA MIDORI R.C

CLUB WEEKLY

国際ロータリー第2660地区
東大阪みどりロータリークラブ

創 立 1998年9月24日
会 長 木 戸 章 由
幹 事 井 上 善 博
会報委員長 山 村 忠 弘

2024-4-25 (第1074回)

+6320

今週のプログラム

≪ 4月25日(木) 例会 KKR ホテル大阪 5F「瑞宝」 ≫

◎ 卓 話 「泉涌寺と皇室」

山村忠弘君

♪本日の歌 「日も風も星も」

次回の予定

≪ 5月02日(木) 例会 ≫

◎ 例会は公休日です。

前回の出席率

≪ 4月11日(木) 例会 ≫

会員数 17名 (内出席免除者数 7名)

本日の出席者数 6名 (内出席免除者数 2名)

本日の出席率 50%

* 3月14日(木) 例会

会員数 17名 (内出席免除者数 7名)

例会出席者 5名 (内出席免除者数 1名)

メークアップ 1名 例会修正出席率 45.5%

幹事報告

幹事 井上善博君

◎次週(5/2)の例会は、公休日です。

◎次回例会後(5/9)、定例理事会を行います。

会長の時間(4/11)

幹事 井上善博君

こんばんは。本日は木戸会長が業務で欠席のため、代わりに幹事の井上が会長の時間に引き続き、幹事報告もさせていただきます。

桜が丁度満開の季節で、気温も急上昇の中、新年度も本格的にスタートしており、皆様色々とお忙しい時を過ごされていると思います。明日明後日(4/12・13日)いよいよ、当クラブの国内奉仕事業の目玉であります、子供食堂支援ということで、参加されます方々におかれましては、どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年度より、支援する子供食堂の数は3か所から7か所に増えております。当然ながら準備・買い足す食料や飲料の量・金額は倍以上になります。仕訳作業や配達作業も大変だと思います。

今、東大阪はむろん、他地域でも子供食堂へのニーズが高まっており、支援の輪も少しずつ、確実に広がっています。それだけ貧困家庭が増えており、1日三食満足に食べれない子供さんが増えていきます。当クラブは先月東大阪市に正式に登録されている子供食堂18か所へ中河内JAさんを通じて25kgのお米を届けさせていただきましたが、今回第二弾と

例会場：KKRホテル大阪 Tel：06-6941-1122

例会日時：毎週木曜日 午後6時30分

事務所：〒631-0001 奈良市北登美ヶ丘3-11-30

Tel：0742-55-4869 Fax：0742-51-1067 E-mail midorirc1126@gmail.com



して東部 7 か所にレトルト食品・飲料中心に会員自らお届けをするわけでありです。事前にヒアリングしたところ、全個所で大変喜んでおられて、次回も是非お願いしたいと言われていています。今後も当クラブとしては全面的に支援を進めていく方針であり、会員が感動ややりがいを直接感じる事が出来るプログラムです。皆さん、国内奉仕担当の田村会員のリーダーシップのもと、できるだけ多くの方が何らかの形で参加いただけますようよろしくお願い致します。

卓話抄録(4/11)

『間違えだらけの日本語』

島 啓介君

誤りがちな日本語の読み方・意味。表現についてお話をします。皆さんにテストをして説明を致しました。

【読み方・書き方】

- ① 習い性となる。(ならいせい)
習慣は続けるうちにその人の生来の性であるかのように身につくものだ
- ② 間髪を容れず(かんはつ)
間に髪の毛一本さえ入れる隙間もない事を言う。事態が切迫して少しもゆとりがない様子
- ③ 水を得た魚のよう(うおのよう)
いきいきしている様子
- ④ 野に下る(やに)
公職を辞めて民間人になること
- ⑤ 人生いきに感ず(いき⇒意気)
人間は相手の気性のいさぎよさに感動して力を尽くすのであって、金銭や名誉など私欲のためにするのではない。
- ⑥ 顔色を失う(顔色⇒がんしょく)
驚きや恐れなどで青ざめる。血の気が引く。「色を失う」「顔色無し」などとも表現する。
- ⑦ 一を以って万を知る(万⇒ばん)
極めて理解が早く、洞察力が鋭い事のたとえ。一つの事から多くの事を理解すると言う意味

- ⑧ 泣く子と〇〇には勝てぬ(〇〇⇒地頭)
自己中心的でわがままな者や自分よりも身分が上の者、権力者には逆立ちしても勝てることはできないので、無茶なことを言われようとも逆らうことなく、相手に従う手段しかないという意味
- ⑨ 国やぶれて山河あり(やぶれて⇒敗れて)
戦乱によって都が滅ぼされたが、山や川などの自然は変わらない姿でそこに存在しているということ。
- ⑩ 寄れば大樹のかげ(かげ⇒蔭)
頼るならば権力のあるものに頼ったほうがよいという例え。大きくて力のあるものに頼るほうが安心できて得もするという例え。

【意味】

- ① 逆鱗に触れる
目上の人を怒らせる
- ② 雨後のたけのこ
似たような物事が次々と現れ出る事
- ③ 流れに棹さず
流れに乗じた行為をする
- ④ いざ鎌倉
すぐにでも駆けつけなければならないような、一大事が起こったときに使われます。自ら解決しようとする意思表示にも使われます。
鎌倉時代、鎌倉にあった幕府に一大事が起こると、全国の武士が駆けつけた
- ⑤ 好事魔多し
調子が良い時ほど邪魔が入る

ニコニコ箱の報告

例会担当委員会

- ◎明日(4/12)と明後日(4/13)フードドライブを実施します。ご協力宜しくお願いします。

田村嘉宏君

(4/11) 合計 7,000 円 今年度累計 347,555 円



子ども食堂へのフードドライブ活動

4月12日(金)、皆さんからの協賛金で買い出しを行い、島さんから協力頂いた段ボールに仕分けし、4月13日(土)子ども食堂へ食料を2台に分かれて、東地区の7箇所（①親子スマイルDAY、②つながる食堂、③ひょうたんこどもひろば、④こども食堂かのう、⑤hiro mana こども食堂、⑥南大門子ども食堂、⑦こども食堂いっぺこっぺ）に配達しました。大変喜んでいただき良かったです。何箇所かの子ども食堂では、東大阪みどりRCの名前をSNSなどで発信されていてPRしてもらってます。また、ある子ども食堂では我々の寄付した東大阪みどりRCの名前入りの米袋が店の目立つところに飾られていました。嬉しかったです。事故もなく無事終了しました。皆様、物心ともにご協力ありがとうございました。お疲れ様でした。

国内担当 田村嘉宏君



奉仕を通じて増強に繋げよう

2023-24年度 東大阪みどりRCテーマ



世界に希望を生み出そう

2023-24年度 国際ロータリーテーマ

世界に希望を生み出そう



奉仕を通じて増強に繋げよう

2023-24年度 東大阪みどりRCテーマ



世界に希望を生み出そう

2023-24年度 国際ロータリーテーマ

世界に希望を生み出そう

